

# おがまち日奈久ニュース

平成29年6月号 (第94号) 発行者 日奈久住民自治会  
日奈久の人口 (4月末現在) 男1258人 女1558人 計2816人 (21年末3444人)

「ありがとう」が 行き交うまち 日奈久  
身近な人に「ありがとう」 愛する日奈久に「ありがとう」 訪れる人に「ありがとう」

## 29年度予算830万円、事業計画を決定

### 会長に今田氏、副会長に橋本氏 日奈久住民自治会定期総会

日奈久住民自治会の平成29年度定期総会が5月13日(土)午後4時から日奈久ゆめ倉庫で開催されました。  
平田前会長の辞任に伴い、役員改選が行われ、会長に今田徳次郎氏、副会長に橋本勝利氏が承認されました。  
平成29年度事業計画および予算案(事業費および事務費の約550万円と予備費総額約830万円)も原案通り決定されました。

総会は総会構成員の役員、代議員および委員・部会役員30名が出席(他に委任状7名)して行われました。  
来賓には中山論扶哉市議会議員、宍戸大介JRAウインズ八代所長、福本桂三市民活動政策課長、岩崎和也観光振興課長、里木豊校区長など20名を迎えました。  
会長代理挨拶、来賓挨拶の後、議長に木村哲也さん(塩南町代議員)を選出し議事が進められました。

### 皆様のご理解ご協力を

会長 今田徳次郎



住民自治会総会において、平田前会長の後任に任命されました今田徳次郎です。若輩者ですが、よろしくお願ひします。

住民自治会設立以来、平田前会長をはじめ役員の方々と、今日まで日奈久のためにがんばってこられました。今回会長になり、地域のために何ができ、何をせねばならないか、まだまだ整理がついていないのが本音です。ただ、今年よりコミュニティセンター開設により、さまざまな管理業務の一部委託を受けて、これまで以上に自治会運営が大変になってくると思われまます。わがまち日奈久を考えたとき、十人十色、さまざまなご意見、ご主張が多々あるとは思いますが、まずは大同小異、大好きな日奈久のため、会員の皆様方のご理解、ご協力を



- 自治会役員 (後列 右から) 山田 重典、栗原 弘吉、小松 明治、浪花 政秋、今田徳次郎、企画イベント部長 坂部 彰、広報部長 佐藤 士郎、事務局長 北園 武広、町内連絡委員長 (前列 右から) 高藤 登、米崎 令子、倉野 静香、橋本 勝利、久保 賢二、生活環境部長 泉 博之、スポーツ文化部長 町田 謙二

「みんなで育む 福祉のまち」づくりへ 福祉推進協議会総会  
5月15日(月)日奈久ゆめ倉庫で、社会福祉協議会会長徳田武治様はじめ80名のご出席を得て、平成29年度日奈久校区福祉推進協議会総会を開催しました。  
28年度はふれあい委員会を中心に見守り活動、いきいきサロンの継続と充実を図ってきました。29年度は生活支援者、例えばゴミ出しが出来ない、買い物に行けないなど、日常生活で困っている高齢者へのボランティア活動の検討など、実情把握から出発したいと思っております。皆様のご協力をよろしくお願ひします。  
総会では平成28年度事業報告と

ふれあい委員へ委嘱状交付  
会計報告、29年度事業計画案・予算案などを検討、承認いただきました。  
3月31日付けで任期が切れ、退任された委員の皆様には、長い間有難うございました。  
今期の委員は77名の皆様です。代表で本村常雄様(東町)に委嘱状を交付しました。  
日奈久校区福祉推進協議会 鏡 秀一

活動を振り返り 研修で盛り上がる 日奈久校区婦人会総会  
5月9日(火)日奈久ゆめ倉庫で、多くの来賓を迎え、会員42名が出席して開催されました。  
倉野静香会長の挨拶の後、三世代はまぐりストラップ作りなどの行事や研修等活動の報告がありました。  
総会終了後は、市健康推進課の保健師さんを講師に、特定健診の結果や日奈久校区の生活習慣の状況、大切な健康寿命について講話がありました。まずは「1年に1回、自分に検診のプレゼントをしよう」と大いに盛り上がりました。  
また、災害時の非常食として、一度にたくさん準備できるご飯や豚汁も試食し、充実した研修会でした。

除草作業に約40名 津森小遭難の碑公園  
益城町からの訪問を前に、5月20日(土)生活環境部会の呼びかけに市政協力員や住民の皆さんが参加。雑草が茂っていましたが、1時間ほどできれいになりました。吉田真さん(馬越町)からは肥料の提供があり、ツツジなどの根元に施しました。ご協力有難うございました。

欠かせません。役員一同、精一杯がんばりますので、会員の方々もよろしくお願ひします。簡単ではありますが、就任の挨拶とします。

「答弁」第一回総会では意見の聴取をしたが、代議員、委員会・部会役員の出席意義が問われ、運営委員会で協議した結果、意見等は代表者に託してほしいということ、傍聴者からの発言等はお断りすることにした。再検討を考へる。

そのほか、要望により役員の自己紹介が行われ、また日奈久ニュースでの写真紹介も要望されました。

最後に連絡事項として、コミュニティセンター職員追加募集の案内およびJRA物品寄付の本年度分の町内割当の案内がありました。各4万円相当の備品を新開町、浜町、中町、上西町に配布予定です。

約20名の参加者が一斉にたまねぎ畑に入り収穫を始めました。参加料は用意された網袋に100個に詰め、500円。小さな子供たちもたまねぎを元気よく引き抜いては楽しんでいました。カリフラワーの無料サービスもありました。正午までに60名ほどの参加者がありました。

意見として、来年度だけでなく、自治会の中・長期的な視点に立った事業計画が求められ、事務局からは今後検討していく旨の答弁がありました。

議長降壇後、その他について意見や要望が出されました。  
①国道3号線について  
30km速度制限の厳守と取り締まり、大型トラックの高速道側道利用について警察に要望してほしい。  
また、住民のことを考えゆくり

走るよう看板の設置を望む。  
②答弁 地震で高速道の側道にかかる橋脚が沈下し、工事のため6月5日〜7月中旬は全面交通止めとなるので3号線はかなり交通量が増える予想される。市に日奈久区間の高速道無料化を要望したが予算化できないと回答があった。  
③総会での傍聴人の発言機会の実現について  
④答弁 第一回総会では意見の聴取をしたが、代議員、委員会・部会役員の出席意義が問われ、運営委員会で協議した結果、意見等は代表者に託してほしいということ、傍聴者からの発言等はお断りすることにした。再検討を考へる。

新鮮でおいしそうだよ！ 家族連れの参加も たまねぎ収穫祭  
5月7日(日)10時の合図を待って、待ちかねていた約20名の参加者が一斉にたまねぎ畑に入り収穫を始めました。参加料は用意された網袋に100個に詰め、500円。小さな子供たちもたまねぎを元気よく引き抜いては楽しんでいました。カリフラワーの無料サービスもありました。正午までに60名ほどの参加者がありました。

益城町からの訪問を前に、5月20日(土)生活環境部会の呼びかけに市政協力員や住民の皆さんが参加。雑草が茂っていましたが、1時間ほどできれいになりました。吉田真さん(馬越町)からは肥料の提供があり、ツツジなどの根元に施しました。ご協力有難うございました。

## 6月の行事から

- 11日(日) 町内対抗ソフトボール大会
  - 18日(日) 日奈久体育協会総会  
レング再生作業 9:00~12:00  
漁業組合となりの空き地
  - 20日(火) 将棋王決定戦 13:00~  
温泉センターばんぺい湯
- 住民自治会関係会議等  
会場:日奈久コミュニティセンター
- 13日(火) 市政協力員例会 (町内連絡委員会)
  - 15日(木) 運営委員会
  - 20日(火) 広報部会

わかりますか？日奈久弁？  
① はよにゅうか ② とぜんなか  
③ とごゆる ④ おんぶくるる  
⑤ よんにゅう ⑥ だりやみ  
⑦ なしゅ ⑧ ひだるか  
● 答えはお年寄りに聞きましょう。

(広告欄)



晴天に恵まれ、日奈久小・中学校合同運動会が5月21日（日）に開催されました。  
合同（ローカ）は「羅け心」。

小学1年生のかわいい走りから中学3年生の力強い走りへと健やかな成長を感じ、ダンスや団体競技もよく工夫されていて、練習の成果を十分に発揮していました。親子のほのぼのとたふれあいもあり、温かい雰囲気会場を包んでいました。

短い練習期間で積み上げてきた応援合戦では、小学生、中学生共に気持ちをつなぎ合いがんばる姿に感動の輪が広がりました。

### 127名の心が輝いた合同運動会



小学生5・6年の綱引きわっしょい

晴りました。中学生全体応援での巻頭言での、日奈久のみなさんに支えられてきたことへの感謝の言葉や、小学4～6年生の組体操とダンスでの「よかとこいっばい」の日奈久が大好きです」という言葉は、見ていた人々の心を輝かせました。



中学生赤団の情熱的な応援演技

今年小学校は赤団が優勝、中学校は総合、応援とも白団が優勝しました。上級生が下級生をリードする姿や小学生を支える中学生の姿など輝いていました。

### 母の日は日奈久でカーネーション三昧 家族連れで賑わう

主催 チーム アイラブ日奈久



5月14日（日）は母の日。温泉旅館6館では前日から、ばんべい湯は当日のみカーネーション風呂を実施、女性や子供たちに好評でした。

日奈久ゆめ倉庫ではカーネーション祭の雅太鼓、キッズダンス、平成音大のクラリネットアンサンブル、PANGのライブ、がいつとヒーローが戦う「やっちゃん戦隊ヤッチロイヤー」のコミカルショー、くまモンショー、抽選会で子供も大人も大喜びでした。外では女将カフェやカーネーションなどの販売ブースが並び多くの観光客で賑わいました。

### 住民に寄り添う道路行政を望む

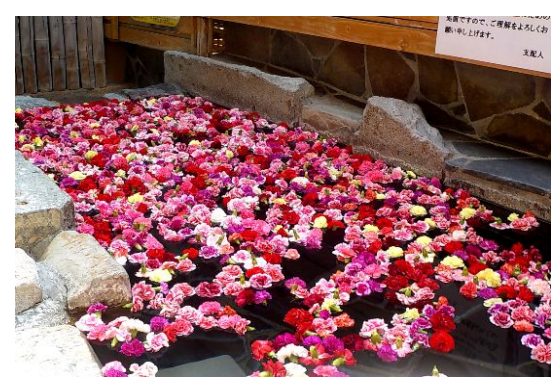
住宅環境面からも、騒音・振動が酷く、他地域から転居して来た人に聞けば、寝れる環境でないと言います。そこに住民は、慣れと忍耐を強いられています。正に「酷道」です。

前年の熊本地震で日奈久断層が

日奈久浜町を通る国道3号線は、道路幅が狭く、車は建物の際を走っています。大型トラックがすれ違う時は、ミラーが接触するのではないかと恐れる程です。そして、その側道を食料品の買い出しに行く老人が通行されています。危険がいつも潜んでいる状況です。

有名となりました。地表面の断層がどこを通っているかは、被害の大きさを推測するしかありませんが、馬越の鳩山から大坪の大明神を結ぶほぼ一直線上と考えられます。浜町の船着場から日奈久ゆめ倉庫駐車場まで賑わいました。その時はとても静かでした。大型トラックは、ただ昼夜通過するのみで、公害を出しても金を落とす訳ではありません。連転手も危険な日奈久の国道を通るのは交通事故と隣り合わせで、死活問題でもありません。

地震後、大型トラックが通過すると、縦揺れの振動が地震前の二倍以上に感じられます。路面には段差ができており、トラックの積荷のバウンドの音が夜間に響きます。また、



入浴客からは「来てよかった」「香りが気持ちよかった」「きれいでビックリした」と大評判

5月1日（月）日奈久阿蘇神社で茅の輪くぐりがありました。参道に作られた茅の輪を8の字に回りながらくぐることで、心身ともに清らかな心身を願う行事が行われ、保育園児をはじめ多くの参拝者で賑わいました。

昔、病気が大流行したとき、茅の輪で予防できたという言い伝えがあります。

スリーデーマーチ2日目  
40\*コース参加者のおもてなし  
日奈久婦人会

5月13日（土）ばんべい湯前でスリーデーマーチの接待をしました。

昨年は地震で開催が中止となり、今年も前日から朝方まで雨が降り、心配しましたが何とか雨も上がり、日本各地から206名の方が参加されました。日奈久名物のちぎりの天、甘夏みかんを「おいしい、おいしい」と喜んで食べて次の中継地目指して出発されました。私たちも拍手で迎え、心を込めておもてなしをしました。

今年地震の影響か、外国の方の参加が少なかったようです。  
(婦人会副会長 橋本節子さん)

ばんべい湯が出場者募集中  
「将棋王決定戦」  
6月20日（火）13時〜

◆場所  
日奈久温泉センターばんべい湯 2階大広間

◆日程  
13時〜 受付  
13時30分 対局開始

◆参加料 無料 見学もできます。  
◆申込み 前日までに左記へ

◆将棋士の賞品 入湯フリーパス券  
当日は第2火曜日の休館日で、大広間のある食事処は休業です。  
日奈久温泉センターばんべい湯  
電話 0965-380617

### 残したい面影 いやしの場所に

熊本地震で被災し解体されたレンガ倉庫の跡地を広場にしたい。今後は活用しようと、5月7日（日）午後、住民、熊本高専八代キャンパスの学生と先生方など約30名がレンガの再利用に向けて目地はがしの作業をしました。

レンガ倉庫は、大正から昭和にかけて氷室やエビ、小魚の乾燥に、また織屋の客室にも利用された日奈久の歴史を物語る建物で、近年はコンサートや展覧会に活用、観光客にも喜ばれていました。

同キャンパス学生による広場づくりのデザインをもとに、



目地は削りやすく、女性や中学生も出来る作業です。

### レンガ倉庫の跡地を広場に 6月18日（日）も作業

住民有志と教師が「日奈久赤レンガ倉庫跡地を活かす会」を発足。この日は金づちとタカネなどを手に、2時間ほどで約千個を削り上げました。

あと千個ほど、5月28日午前と6月18日午前に作業を予定しており、多くの方の参加を呼びかけています。



(広告欄)

(広告欄)